

心理臨床に役立つ「阪大法」を、わかりやすく解説します！

第32回 ロールシャッハ講座

2016年度

- ☆ 講座内容 阪大法スコアの解説・実習および[形式構造解析(阪大法)]に基づく解釈理論と臨床事例の解釈
 Aコース：スコアリングを基礎から学びたい方へ
 Bコース：解釈理論を学び、事例解釈を通して臨床実践に役立てたい方へ
 Cコース：A・Bの内容をトータルで学びたい方へ
- ☆ 受講対象 臨床心理士・精神科医など医療・教育・福祉などの領域で精神・心理臨床に携わり、守秘義務の課せられている方およびロールシャッハ法の習得を希望される大学院生・学部生
- ☆ 講師 関西ロールシャッハ研究会・運営委員
- ☆ 会期 2016年7月3日(日)より2017年3月5日(日)まで
- ☆ 会場 大阪大学中之島センター 4F Aコース:講義室405 Bコース:講義室404 (定員30名)
<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/> 〒530-0003 大阪市北区中之島 4-3-53

コース	No.	月	日	曜	時間	講義内容
A	1	7	3	(日)	10:00~16:00	阪大法スコアについて
	2	7	10	(日)	10:00~16:00	阪大法スコア例の実習
	3	7	24	(日)	10:00~16:00	阪大法プロトコルスコアの実習
C B	4	9	11	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際①
	5	9	25	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際②
	6	10	2	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際③
	7	10	16	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際④
	8	10	30	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑤
	9	11	13	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑥
	10	12	4	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑦
	11	12	18	(日)	14:00~17:00	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑧
	12	1	22	(日)	14:00~17:00	臨床事例プロトコルの検討①
	13	2	5	(日)	14:00~17:00	臨床事例プロトコルの検討②
	14	2	26	(日)	14:00~17:00	臨床事例プロトコルの検討③
	15	3	5	(日)	14:00~17:00	臨床事例プロトコルの検討④

コース	No	回数	受講料	大学院生・学部生	申込締切
A	No.1~3	3	¥20,000	¥18,000	6月28日
B	No.4~15	12	¥43,000	¥40,000	9月5日
C	No.1~15	15	¥60,000	¥55,000	6月28日

- ☆ テキスト 辻悟・福永知子著『ロールシャッハ・スコアリング—阪大法マニュアル』金子書房
 定価¥3,500+税 ⇒割引価格¥3,000(税込)
 辻悟著『ロールシャッハ検査法—形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際』金子書房
 定価¥6,500+税 ⇒割引価格¥5,600(税込)
- ☆ B・Cコースを修了した方は、発展的な学びを深められる事例検討会(自由クラス)に参加しましょう!!
- ☆ 日本臨床心理士資格認定協会の条件を満たすことができれば、継続研修機会として申請する予定です(Aコース:WS型研修会 Bコース:定例型研修会 自由クラス:定例型研修会)。
- ☆ 希望するコース名(Aコース・Bコース・Cコース)を明記の上、必要事項を記入し、お申込み下さい(郵便・FAX・メール、何れでも結構です)。受付後、1週間ほどで、講義内容と担当講師・会場地図・振込用紙などを郵送します(先着順)。

※〒565-0871 吹田市山田丘2-2 D3 大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室内

関西ロールシャッハ研究会

※ FAX 06-6877-7430 ※メール fukunaga@psy.med.osaka-u.ac.jp